

利用者クライアントソフト（Mac版）の注意事項について

利用者クライアントソフト（Mac版）について、動作検証の結果、設定に関する注意事項が判明しておりますので、以下に示します。

記

- (1) 古いバージョンの利用者クライアントソフトを起動時、「新しいバージョンをご利用頂くことが可能」というメッセージが表示されない問題（macOS 13.0.1（Ventura）の場合）

【発生事象】

古いバージョンの利用者クライアントソフトを起動時、「新しいバージョンをご利用頂くことが可能」というメッセージが表示されない。

【回避策】

メニュー上部に表示されているバージョンを確認してください。

- (2) 「バックグラウンドでの実行を許可」の設定をオフにした場合、更新通知機能が動作しない問題（macOS 13.0.1（Ventura）の場合）

【発生事象】

macOS 13.0.1（Ventura）で新たに追加された「バックグラウンドでの実行を許可」の設定をオフにした場合、更新通知機能が動作しない。

【回避策】

利用者クライアントソフトをインストールすると、バックグラウンドでの実行の許可の項目に追加されたことを知らせる通知が表示されます（図1参照）。



図1 バックグラウンド項目の追加通知

「バックグラウンドでの実行を許可」は「システム設定」⇒「一般」⇒「ログイン項目」にあります。デフォルトでは本設定はオンになっていますので、項目「Japan Agency for Local Authority Information Systems」はオンのままにしてください（図2参照）。



図 2 バックグラウンドでの実行の許可

以上